

定期監査結果報告書

日 監 第 4 2 号
令和2年11月30日

日野町長 堀江 和博 様

所属長 子ども支援課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎

日野町監査委員 西澤 正治

地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および 令和2年10月30日(金)午後1時40分～午後3時
監査場所 日野町役場 4階 監査委員室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 子ども支援課
4. 監査対象 子ども支援課の分掌する事務全般および下記の事業について
主たる監査事項
○新型コロナウイルス感染症の幼稚園・認定こども園・保育所・学童保育所への影響・対応について
○子ども支援課における新型コロナウイルス感染症対策支援事業の取り組み状況について
5. 監査手続 令和2年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監査の結果 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、幼稚園・認定こども園・保育所においては密を避けることが厳しい状況下であったが、3歳児から5歳児へのマスクの着用や分散しての給食、机やおもちゃ等アルコールによる消毒の実施、子どもには石鹸による手洗いを徹底された。遠足や運動会の行事については、工夫を凝らし実施するなど、対応について保護者からは感謝の声があったと伺った。学童保育所については、この間、小学校の休校にあわせ開所時間を早めるとともに、密を避けるためのきめ細やかな対応を行われた。新型コロナウイルス感染症の終息が見込めない中であるが、今日までの対応を検証できたので、今後の対応や体制整備に活かされたい。
一方、子ども支援課における新型コロナウイルス感染症対策支援事業の取り組みについては、特に児童手当対象者への1万円の給付等給付事業に早急に取り組み、6月末までに対象者へほぼ支払いを完了した。さらに、国の定額給付金の対象外となった4月28日以降の出生児への給付も町独自で実施している。新型コロナウイルス感染症が収まった訳でなく、収入減が長引いている世帯に対して今後どのような対応が必要か、生活困窮世帯に対して一時的でなく追加の対策も必要であると思われるので引き続き善処されたい。

定期監査結果報告書

日 監 第 4 2 号
令和 2 年 1 1 月 3 0 日

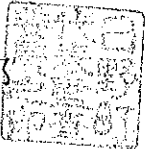
日野町長 堀江 和博 様

日野町教育長 今宿 綾子 様

所属長 生涯学習課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎

日野町監査委員 西澤 正治



地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および
監 査 場 所 令和2年10月30日(金)午後3時5分~午後3時55分
日野町役場 4階 監査委員室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 生涯学習課
4. 監 査 対 象 生涯学習課の分掌する事務全般および下記事業について
○社会教育団体育成事業補助金の交付内容と実績・成果について
(地域女性団体連合会・連合青年会・子ども会指導者連絡協議会)
○青少年育成地域活動支援事業補助金の交付内容と実績・成果について
(青少年育成町民会議)
○人権啓発推進連絡協議会・地区人権啓発推進協議会の活動状況
および補助金の交付内容と実績・成果について
5. 監 査 手 続 令和2年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および
担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監 査 の 結 果 社会教育関係団体等の育成やその活動を支援するとともに、地域
に根ざした独自の活動を活発に展開し、社会教育の振興を推進する
ことを目的として地域女性団体連合会・連合青年会・子ども会指導
者連絡協議会に補助金を交付している。青少年の健全育成を図り、
地域に根ざした住民活動を展開することを目的として日野町青少年
育成町民会議に補助金を交付している。また、人権教育・人権啓発
の推進を充実させ、住民すべてが尊重される人権と福祉のふれあいの
まちづくりに資することを目的として人権啓発推進連絡協議会・
地区人権啓発推進協議会に補助金を支出している。

いずれの活動においても、人と人との関わり(ふれあい)が大切であるが、コロナ禍の中、やむを得ず抑制されてきた。来年度以降の活動が低下しないように上手く繋げて頂きたい。

生涯学習課では上記以外にも多くの団体の事務局を抱えている。補助金の支出にあたっては、計画の段階から必要性、成果や効果等について明確に示し、透明性をもって執行されたい。